

上毛高原駅を核としたまちづくり構想策定委員会（第4回）会議録

■ 日 時：令和4年2月4日（金）午前9時30分～午前10時15分

■ 場 所：みなかみ町観光センター2階会議室

■ 出席者

①上毛高原駅を核としたまちづくりビジョン策定委員会（15／16名）

入内島 一崇、熊倉 浩靖、森 健治、牧田 直己、茂木 法志、田村 秀、
杉木 寿一、阿部 等、諸田 弘、高橋 宏之、持谷 明宏、岡村 建、
森下 一郎、内海 美津江、宮崎 育雄

②事務局（7／7名）

みなかみ町商工会事務局長 田村 廣樹、みなかみ町観光協会専務理事 山賀 晃男、
観光商工課長 高野 明夫、主任 須田 啓介、
総合戦略課長 林 市治、室長 竹内 理恵、主幹 原澤 育男

■ 配付資料

会議資料

資料1 上毛高原駅を核としたまちづくり構想（案）

資料2 上毛高原駅を核としたまちづくり構想（案・要約版）

■ 会議内容

1 開会

2 委員長あいさつ

入内島 当委員会も本日で4回目を向かえ、まとめの段階となった。この間委員の皆様から熱心なご意見をいただき、また時には郷土を想う気持ちから白熱した論戦になったこともあったが、田村委員に構想（案）を、また熊倉委員にはその構想の要約版（案）を準備していただいた。

最後の仕上げとなるので、忌憚のないご意見をいただき、すばらしい構想を町へ答申したいので、審議をよろしく願いたい。

3 議事

（1）上毛高原駅を核としたまちづくり構想（案）について

田村（資料1、資料2により説明）

- ・これまでの委員会での議論を踏まえ、委員長に相談の上、(案)を策定した。
- ・内容は、これまでの経緯、みなかみ町のもつポテンシャル等々を踏まえ、当委員会が設置され、議論を重ねた上で、最終的に2つのプロジェクトを立ち上げることを軸とする構想である。
- ・構想がまとまり次第、関係各方面に様々働きかけ一緒になって2つのプロジェクトを進めていくことになる。
- ・資料2の要約版は、構想をわかりやすくワンペーパーでまとめたものでプレスリリースなどに使用するものである。

岡村 駅名変更(確定)は、2024年春を目指しているが、あと2年くらいしかないため、忙しい。一方、町民をはじめたくさん署名を集めているので、駅名変更(確定)への理解はだいぶ得られていると思う。具体的な駅名を示した方がよいと思うが。

田村 あくまでこの委員会は、構想を作る場であるため、次のステップである「駅名確定委員会」の中で具体的な案を示すことになると思う。この場でも「みなかみ駅」や「みなかみ●●駅」、「利根」「尾瀬」を付けるなど、いろいろな議論があった。

ただ、みなかみ町にある駅なので、ひらがなの「みなかみ」はマストである。

町外との調整も含めて「駅名確定委員会」の中で早急に詰めることになると思う。

入内島 田村委員の言われたとおりである。策定委員会でそこまで踏み込んでしまうとかえって誤解を与えてしまう。デリケートな問題なので、「駅名確定委員会」の中で検討すべき。段階を踏みたい。

持谷 駅名を変えるためにJRや政治家の方々への働きかけを推進する組織、例えば陳情委員会、運営委員会など今の段階では必要ないか。

田村 まだ、詰めていない部分もあるが、「駅名確定委員会」が担うことになると思う。組織をたくさん作っても組織間の連携は大変である。おそらく「駅名確定委員会」の中で議論し、周知、PRをしつつ、関係機関の理解を得るための運動も担うべきでは。

2024年まで2年あるが、2年という月日は決して長い時間ではない。2022年度4月から半年が勝負だと個人的には思っている。最終的にはお金の問題等もあるが、4、5、6月にしっかり動いておく必要がある。

署名が集まった熱量のあるタイミングで、町役場が動くだけではなく、関係する皆さんがそれぞれできるところでパイプをフルに活用しながら進めていくべきである。

- 上毛高原駅を核としたまちづくり構想策定（案）、要約版（案）が承認される。

（２）その他（今後のスケジュールについて）

事務局 構想（案）が承認されたので、来週中には、入内島委員長から町長へ答申をお願いしたい。答申後、議会へは今月末の全協で報告予定、また役場内でも構想を共有する。

構想については、この後の動きが非常に重要であるため、事前に町長とも確認をしているところである。

今年度は、行政機関、民間に対し構想を共有するための働きかけを行う。昨年立ち上がった産官学金の４者によるまちづくり協定が始動しているが、その相手先であるオープンハウス、群馬銀行、東京大学にも情報を共有したいと考えている。

令和４年度は、具体的にアクションを起こす必要があるので、それぞれのプロジェクトに対して役場内でも事務局体制を整え、また予算措置もある程度動ける予算を要求することで町長とも確認している。

４ 閉会

入内島 委員会で意見がまとまるか大変心配していたが、委員皆様のご協力のおかげで素晴らしい構想をまとめていただいた。委員長として心より御礼申し上げます。

今後については、町、議会を含めて方向性を示していただき、オールみなかみで取り組んでいければと願っている。